

# 第 32 回オリンピック競技大会(2020/東京)代表選手選考基準

## 1 基本方針

- 1 全ての種目において、オリンピック参加標準資格を満たしている者の中から決勝進出が可能な選手を選考することを基本とする。
- 2 競技成績に加えて、日本オリンピック委員会及び日本水泳連盟の編成方針を遵守できる選手を選考する。

## 2 選考の対象となる大会

**2021**年4月に開催予定の第**97**回日本選手権水泳競技大会各種目決勝の競技結果で選手選考を行う。

## 3 選考手続

選手選考委員会が、**2021**年4月の第**97**回日本選手権水泳競技大会終了後すみやかに、後記選考基準を満たした選手から選考する。

## 4 選考基準

### (1) 個人種目

- 1 後記第 32 回オリンピック競技大会(2020/東京)派遣標準記録(以下「派遣標準記録一覧」という。)の「派遣Ⅱ決勝進出」欄のタイム(第 18 回世界水泳選手権大会(2019 年)決勝進出タイム)を突破した選手を選考する。
- 2 前項の基準をクリアしたものが 3 名以上いる場合には、上位 2 名を選考する。
- 3 前項の上位 2 位までの者の中に、同タイムの者が複数存在するために、上位 2 名を決することができないときは、スイムオフの上位者とする。スイムオフの実施方法は、競技委員会がその都度決定する。

(2) リレー種目

ア フリーリレー(男女)

1 派遣標準記録一覧の用語は以下のとおりである。

○ 「リレー派遣標準」は 2019 年度国際大会派遣標準記録。同欄の「1 人平均」は同タイムを 4 で除したタイムである。

2 次の要件を満たした者。ただし、優先順位は(1)、(2)、(3)の順序とする。

(1) 4×100m 及び 4×200m フリーリレー「リレー派遣標準記録」を、それぞれ 100m 自由形及び 200m 自由形決勝の上位 4 名の合計記録で突破した場合、当該各種目上位 4 名を選考する。

(2) (1)に該当しない場合は、4×100m 及び 4×200m フリーリレー「リレー派遣標準記録・1 人平均」を突破した選手を選考する。

(3) (2)において選考されないリレー選手については、個人種目において選考された選手及び 100m 自由形及び 200m 自由形決勝の上位 4 名に入った選手の中から選手選考委員会が選考する。

イ 4×100m メドレーリレー(男女)

1 リレー派遣標準記録一覧の用語は以下のとおりである。

○ 「背泳ぎ」:背泳ぎ 100m“Olympic Qualifying Time“

○ 「バタフライ」:バタフライ 100m“Olympic Qualifying Time“

○ 「平泳ぎ」:平泳ぎ 100m“Olympic Qualifying Time“

○ 「自由形」:自由形 100m“Olympic Qualifying Time“

2 次の要件を満たした各種目 2 名。ただし、出場選手は選手選考委員会がこの 2 名から別途選考する。優先順位は(1)、(2)、(3)の順序とする。

(1) 各 100m 個人種目の派遣標準記録を突破した上位 2 名

(2) (1)に該当する者がいない場合には、前項のタイムをクリアした中の上位 1 名

(3) (1)及び(2)の選考基準に該当する者が 2 名に満たない場合は、個人種目において選考された選手及び各種目の決勝の上位 2 名の選手の中から選手選考委員会が選考する。

以上

第32回オリンピック競技大会(2020/東京)派遣標準記録

個人種目	男子			女子		
	派遣S 優勝記録	派遣I 銅メダル	派遣II 決勝進出	派遣S 優勝記録	派遣I 銅メダル	派遣II 決勝進出
50m自由形	:21.04	:21.45	:21.77	:24.05	:24.11	:24.46
100m自由形	:46.96	:47.82	:48.33	:52.04	:52.46	:53.31
200m自由形	1:44.93	1:45.63	1:45.76	1:54.22	1:54.78	1:56.82
400m自由形	3:42.44	3:43.23	3:46.34	3:58.76	4:01.29	4:07.10
800m自由形	7:39.27	7:42.08	7:48.12	8:13.58	8:15.70	8:29.70
1500m自由形	14:36.54	14:38.75	14:55.06	15:40.89	15:51.00	16:02.75
100m背泳ぎ	:52.43	:52.77	:53.40	:58.60	:58.91	:59.71
200m背泳ぎ	1:53.40	1:55.85	1:57.26	2:03.69	2:06.62	2:09.40
100m平泳ぎ	:57.14	:58.63	:59.21	1:04.93	1:06.36	1:06.97
200m平泳ぎ	2:06.12	2:06.73	2:08.28	2:20.17	2:22.90	2:24.18
100mバタフライ	:49.66	:51.16	:51.70	:55.83	:56.61	:57.10
200mバタフライ	1:50.73	1:54.15	1:56.25	2:06.78	2:07.04	2:08.43
200m個人メドレー	1:56.14	1:56.78	1:57.98	2:07.53	2:08.70	2:10.49
400m個人メドレー	4:08.95	4:12.07	4:15.24	4:30.39	4:32.33	4:38.53

\*女子200mバタフライ及び400m個人メドレーの派遣標準IIについては、Olympic Qualifying Timeを採用する

リレー種目	男子	女子
	リレー派遣標準	リレー派遣標準
4x100mフリーリレー	3:15.70	3:37.68
1人平均	:48.93	:54.42
4x200mフリーリレー	7:08.31	7:52.50
1人平均	1:47.08	1:58.13
4x100mメドレーリレー	背泳ぎ	背泳ぎ
	:53.85	1:00.25
	バタフライ	バタフライ
	:51.96	:57.92
	平泳ぎ	平泳ぎ
	:59.93	1:07.07
自由形	自由形	
:48.57	:54.38	

\*以下は個人種目、リレー種目に共通する注記とする。

第97回日本選手権水泳競技大会(2021年4月開催予定)に出場権ある選手が、同大会に欠場した場合であって、選手選考委員会  
が下記《選手選考対象競技結果の変更を認める条件》を満たすと判断したときには、第97回日本選手権水泳競技大会の成績に代  
えて、ジャパンオープン2020(2021年2月に開催予定)における記録を選手選考対象競技結果とすることができる。

《選手選考対象競技結果の変更を認める条件》

選手選考委員会が選手選考対象競技結果の変更を認めるのは、同委員会により次の3点が認められる場合である。

① 第97回日本選手権水泳競技大会(2021年4月開催予定)に出場権ある選手が、同  
大会に欠場した理由が、コロナ禍の影響によるものと判断した場合

② ①の欠場がやむをえないと判断した場合

③ ①の選手が、ジャパンオープン2020(2021年2月に開催予定)における記録を有する場合

\*代表選手がやむを得ない事情により欠場する場合は、個人標準記録を突破した次点の選手を繰り上げる。リレー種目においても同様に次点の選手を繰り上げ、選手選考委員会で承認する。